

**NAU!!**  
**Noah's Ark Union**

**NAU!! 医食同源**  
**はこぶね自然生命共生研究学会**

医食同源研究  
シードセイバー

はこぶねコミュニティー

医食同源はこぶね  
直販マーケット

**共存共栄、自給自足、相互互助、  
無農薬農法カリキュラム研究、直接民主主義  
はこぶね組合による、各地域の地方創生をはかる  
はこぶねコミュニティーづくり**



## なぜ、「はこぶね組合」と「はこぶねコミュニティー」をつくろうと考えたか。

### 医食同源、本来の自然と人間社会をとりもどしたい。

食の安全が大変な危うき状況にあります。TPP 協定、日欧 FTA などでの日本の食料自給率は 10%以下になると言われています。これで本当に日本は独立国と言えるのでしょうか。農薬をつくる会社も、製薬会社も戦争の化学兵器を作る会社もみな同じ出所にたどり着きます。日本の食料を外国に握られたら、日本は戦わずにして支配される事となります。このままで日本はよいのでしょうか。

日本人は防腐剤を含め年間 7.8kg の化学物質を食品から体内に取り入れており、遺伝子組み換え食料の摂取量はアメリカ・中国を抜いて世界一です。スーパーで売られる食材は見栄えはきれいですが、種を付けない F1 種が大半となりました。日本の男性の精子も少なくなり、奇形も多くなりました。病気アレルギーも増えました。医療費も増えました。

日本の農地は農薬で傷つき土の微生物が少なくなり、農薬を使う作物の栄養価は恐ろしく低下しています。発がん性があることが立証されたグリホサートなどの農薬を農地に撒き、みつばちなどの虫を殺し、海の魚たちも汚染する農薬を使用しないと、本当にまともな作物を生産できないのでしょうか？大地、自然を破壊する文明に未来はあるのでしょうか？農薬は収穫後の大豆などにまで撒くように指導されていると聞きます。農薬を使わないと収量が下がると言われますが、本当にそうでしょうか？

はこぶね組合は日本の固定種、在来種を中心に無農薬の農業を推進します。無農薬の農業でも収穫量を下げずに栄養価の高い食料を生産できる方法も専門家の指導により研究し、全国統一無農薬食品、安全基準、はこぶね規格での最高峰の農作物の生産を推進いたします。日本の自然を守り、壊れゆく日本人の心豊かな精神と社会を取り戻すためには、日本の種子、無農薬の農業と漁業、日本の大地、日本の山や森、日本の自然、動物たちを守らねばなりません。

無農薬のお米、野菜、無添加の魚を食べているだけで、身体も精神も健やかになり、知能も高くなるという事例もあります。消えゆく日本の種、安全な食を守りたい、日本と日本人の命を守りたい、子供たちに安全なものを食べさせたい、その思いで「はこぶね組合」「はこぶねコミュニティー」をつくりました。

はこぶね組合が広がれば広がる程、医食同源のはこぶね規格での無農薬農業が推進されたということであり、その分だけは はこぶね組合サポーターの健康と命を守ること、及び、不自然な遺伝子組み換え農業から日本と日本国民を守れたということに他ならないと信じています。

私たちがお届けしているのは単なる安全な食品だけでなく、日本と日本国民の命を守る希望なのです。

坂の上零 拝



### はこぶね自然生命共生研究学会

#### 代表 坂の上零

エンジェルバンクの創始者、ジャズピアニスト、作曲家、作家、歌手、新しいマネーの発明家。

1972年1月25日、兵庫県生まれ。

複数の発明を成し、世界特許を取得。全世界と、日本社会を根底から助ける新しい金融システムの発明家であり、新しいマネーと、この発明に基づく事業家でもある。

Angel Bank (エンジェルバンク) を立ち上げ、日本とインドの経済発展と交流を深める日印の橋渡しと、主に日本企業など外資企業の、インドでの事業展開を成功に導くためのビジネスコンサルティング、プロモーション JAPAN EXPO などを行っている。

真実を報じるジャーナリストでもあり、小説、文学も出版されている。

# 各地域にもものすごい勢いで 出来ている各地方の はこぶねコミュニティー 各コミュニティーの数だけ、地方創生のストーリーがある！ 地方から、日本を変えよう！主役はあなた！

## 希望ある未来は、私たち市民がつくる！！

医食同源はこぶねマルシェ

各地域コミュニティーの採れたて無農薬やさしい！

シンポジウム 統合医療と無農薬の食

医食同源はこぶねオリジナルグッズ

岩手コミュニティー

信州コミュニティー

会津コミュニティー

北海道コミュニティー7カ所 (函館・札幌・小樽・十勝・旭川・北見・帯広)

京都コミュニティー

飛騨高山コミュニティー

滋賀コミュニティー

千葉東部コミュニティー

関東・北関東コミュニティー

広島コミュニティー

香川コミュニティー

愛媛コミュニティー

熊本コミュニティー

岡山・鳥取コミュニティー

中部コミュニティー (愛知・岐阜・三重)

福岡コミュニティー

宮古島コミュニティー

沖繩コミュニティー (北部・中部・南部)

愛知県田原市コミュニティー

北九州コミュニティー

石垣島コミュニティー

関西コミュニティー

大阪・兵庫・奈良コミュニティー

あなたの住む地域で「はこぶねコミュニティー」をつくり、持続可能な共存共栄の社会をつくろう！！

政治では叶わない、本来あるべき幸せな社会を、「守るべき美しい日本」を、私たち一介の市民が創って行こう！

国が軽視する第一次産業（農業、漁業、林業）と、地方の伝統と日本文化を市民が守り、地方の独創性を発揮しよう。

そして、地方から海外の人々も感動する新しいストーリーをつくろう！！

未来を、理想の世界を、自分たちの手で、はこぶねコミュニティーをつくることで、創っていこう！！

農家、漁師、林業者、地域の中小企業、観光協会、自治会、市や県と一緒に、はこぶねコミュニティーづくりのストーリーで、自分たちの住む地方を世界が注目をするぐらいの「地方創生プロジェクト」を成功させよう！





## 理念

人間が（部品や物や、AIに管理されたチップ入りロボット家畜としてではなく）人間らしく幸せに生きられる社会をつくる。

持続可能な地球環境をつくり、共存共栄する。

世帯単位から、コミュニティー単位へ。

「One for All, All for One」の古の和の日本的社会的復活と、最先端科学との共存。

直接、海外と貿易や交易して、国を介さず、コミュニティー同士で助け合い、共存共栄し、ともに栄える道をつくる。

坂の上零が発明した新しい金融システムと新しいマネーにより、世界中の国々、人々、企業をお金による支配から解放したい。（別事業）

日本の水、大地、森、山、みつばち、食の安全、天然のタネ、日本人の命と地方の日本文化、日本人のDNAと天然の動植物の遺伝子をまとめて守る。日本を守り、日本から世界に「共存共栄」のはこぶねコミュニティーを広げる。

「はこぶねコミュニティー」  
「はこぶね組合」は  
医食同源研究と無農薬農業を  
推進します

## 研究した結果を発表するシンポジウム及び、研究発表会、学会を定期的で開催

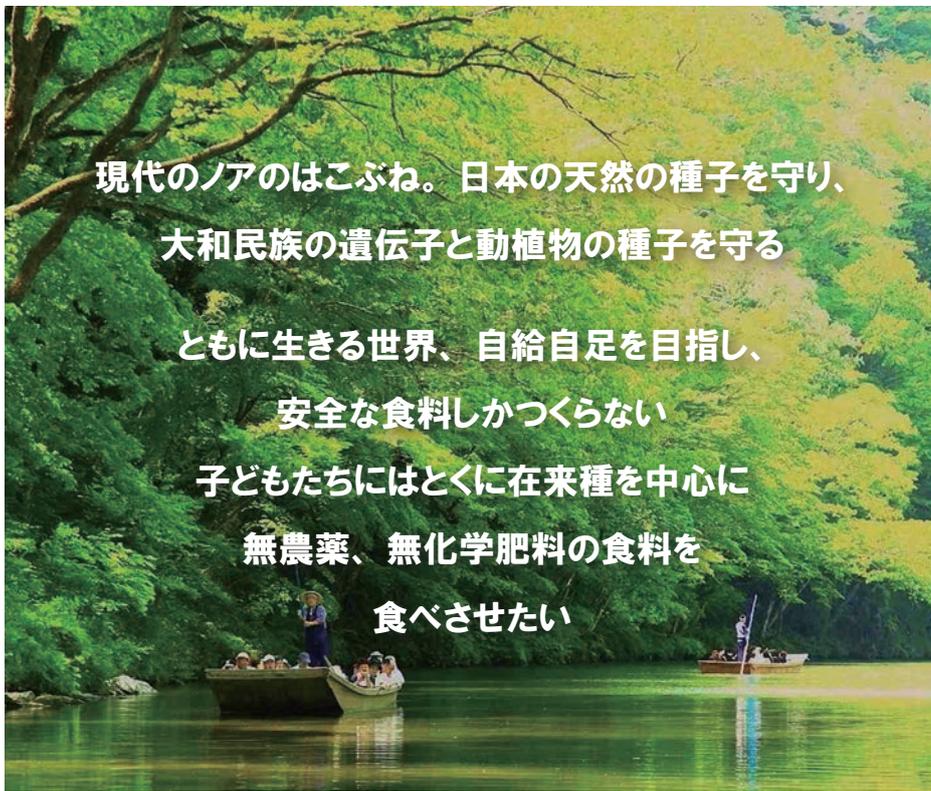
はこぶね組合は、農業やゲノム編集された種子、遺伝子組み換え種子や自然界になかった不自然な生命体の実態を研究し、農薬を使う農業から無農薬にシフトしていくよう尽力します。

自然と生命がいかに共生し合っているか、微生物が豊かなより良い土づくり、自然保護、ミツバチ保護、水源水質、森林と海などの関係性を研究します。

「はこぶねコミュニティー」と「はこぶね組合」は、農薬で汚染され死んだ大地と傷ついた自然を、自然のままの豊かな大地に戻します。

医食同源の研究シンポジウムには、世界の大学、医師、研究者、専門家と一緒に生命と自然、地球環境と、人の健康と食の関連性の研究や論文、見解を発表します。人類と地球の共生と存続に貢献します。

はこぶね組合ははこぶねコミュニティーを各地に作り、研究を介し、人類救済と地球再生に尽力します。



現代のノアのはこぶね。日本の天然の種子を守り、  
大和民族の遺伝子と動植物の種子を守る

ともに生きる世界、自給自足を目指し、  
安全な食料しかつからない

子どもたちにはとくに在来種を中心に

無農薬、無化学肥料の食料を

食べさせたい

## はこぶね組合とは

### はこぶね組合は、研究学会である

生命や自然の共生について研究する。よって組合サポーターは、農家も、漁師も、林業者も、一般人も、組合サポーターであり、コミュニティーを各地域に作る組合サポーターはすべて研究員である。

将来的には共済によって、組合サポーターの生活とコミュニティーの財政を守る方向である。

はこぶね組合は、組合であるので、配下に多くの、農業法人・農業組合・漁業法人・漁業組合・農家・漁師・林業者、そして一般市民が組合サポーターとなり、登録する。

はこぶね組合は、日本初の無農薬農業者の農業者と漁業者、林業者、及び安全な食を求める全ての市民の全国区の組合である。

## はこぶねコミュニティーとは

### 二つの側面

はこぶねコミュニティーは、各地域に置かれる共同体であり、農地を中心とした場所である。自給自足を目指し、ともに利他の精神で助け合う組合の仲間による、共存共栄の社会を目指すコミュニティーである。

それは、地区としての「はこぶねコミュニティー」ではなく、組合サポーターとして、場所や国境を越えた連帯、助け合いの場としての存在である。

コミュニティーのもう一つの側面は、都市部と田舎における問題の解決方法としてのコミュニティーである。都市部は人が余り、お金の支配され、リストラの恐怖におびえ、若者の自殺が増加している。しかし田舎では人が減っている。この問題を解決するために都市部から、地方へ移動し、農家研究員として無農薬農業で暮らしていくという、新たなライフプランの提案をする場を提供する。

「はこぶねコミュニティー」は、世帯を越えて生きる「みんなの世界」をつくる新しい共存共栄の、互いに助け合う社会を目指すものである。

## どうなる？

消えゆく地方自治体・  
地方集落、日本の農地・  
農業、そして、水

人口の減少により日本の多くの地方の集落や、地方自治体は、20年以内に消えてなくなると言われています。

中小規模の農家は単独では厳しくなります。

小規模農家で、無農薬の農業をしていると、モンサントなどの大手資本の企業から、いつ訴えられるかわからない時代に突入します。

政府が遺伝子組み換え種子と農業を、グリホサートなどの発がん性のある強力な農薬とセットで推進していることにより、日本の農地はいずれ大資本に買われ、遺伝子組み換え作物と農薬で、死んでしまいます。

日本の水源も、中国人が買い漁っており、フランスの会社に民営化されていこうとしています。

これらにより、日本国民は、もう安全な食料を買えなくなってしまいます。このままでは、奇形・発達障害などの健康被害が起きてきても、おかしくありません。

そして訴訟だらけの恐ろしい社会が来ます。

このまま、何もせず、手も打たなければ、私達、日本国民は等しく、生き残れなくなるかもしれません。

はこぶね組合は、各地方から、日本を具体的に守り、日本を地方から救う活動【地方、地域のはこぶね化】をしていきます。

## 3つの必須要素を包括する、 持続可能な、新しい自治のあり方



### 市民による直接民主主義



市民が政策を決め、自治体と直接関わり、市民が政治をする。  
政治家でなくても政治のできる社会を作る。  
市民が自らの術を地方創生し、美しかった日本社会を取り戻す。



### 共存共栄の社会

(古の日本の暮らし方の復活)



個人・世帯単位の暮らしからコミュニティー単位へ。  
大量消費・生産から、シェアとエコ型社会に変える。  
生活を通して自然環境・人を守る。



### 自給自足コミュニティー



最先端科学と融合した古の日本社会のコミュニティーで共存共栄する生活をしながらも、お金に支配されることなく、心豊かに生きる。  
皆が自分の仕事を持ちながらも無農薬農業で自給自足を行う。利他と共存共栄のみんなの世界をつくる。

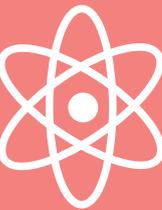
# 5本の柱による独立自営のコミュニティ



無農薬農家・自治体と連携し、無農薬農業・自然農法による「食料」と「水」の自立



「医食同源」と医療製薬利権のない、次世代の新しい技術による医療の自立



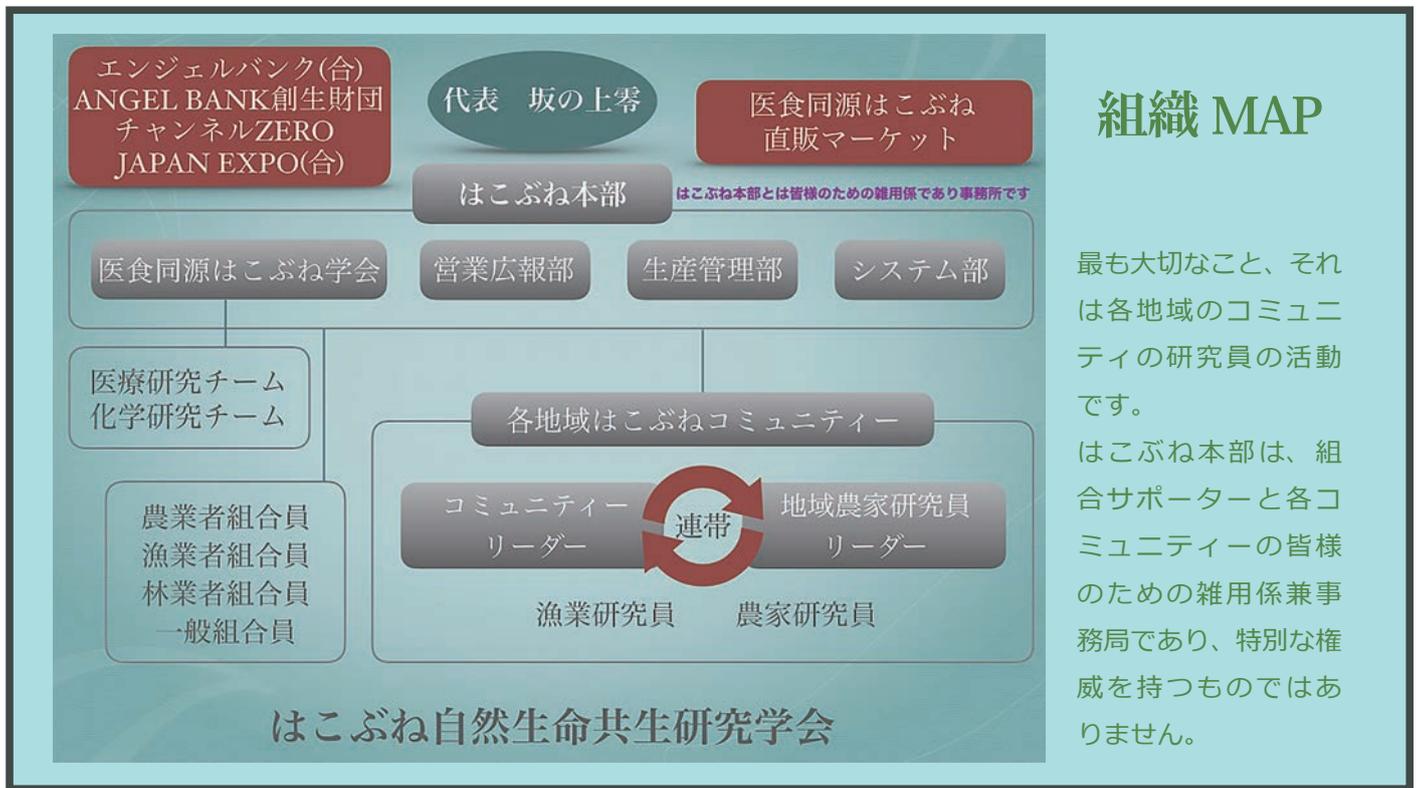
自然環境を破壊しない、次世代の新しいフリーエネルギーによるエネルギーの自立



経済と雇用を生み出す、次世代の中核をなす新しい産業による経済の自立



坂の上零の開発した新しいマネーによる、経済流通と価値交換の自立



## 組織MAP

最も大切なこと、それは各地域のコミュニティの研究員の活動です。

はこぶね本部は、組合サポーターと各コミュニティの皆様のための雑用係兼事務局であり、特別な権威を持つものではありません。

## 日本初の無農薬農家と小規模漁師と林業者の全国区の組合 全国統一無農薬食品安全基準：はこぶね規格

**はこぶね組合は、単なる無農薬食品、オーガニック製品の販売業者ではありません。**

はこぶね組合は日本初の試みである全国区での無農薬農業と小規模な漁師、林業者と安全な食を求める日本国民の組合です。

はこぶね組合では、消えゆく日本の在来種の種などで、自家採種して、規格Sを目指した農法を研究し、カリキュラム化するために、実際に無農薬農業をしています。

在来種を栽培するからこそ、日本の種を守れるのです。NAU!! はこぶね組合は、生きたシードバンクとして、貴重な種子を本気で絶滅から守っています。

**はこぶねマーク**：全国統一無農薬食品安全基準は、日本で初の、全国の無農薬食品安全基準となります。



## はこぶね組合だけのユニークな特長

- ◆ はこぶね組合では、生産者と消費者を分けるのではなく、相互に助け合う仕組みを進めています。農家と消費者が直接各地域で「はこぶねコミュニティ」をつくり、互いに助け合い、研究員としてクリエイティブで心豊かな地域社会を築いていきます。
- ◆ はこぶね組合では、研究員の農家と消費者（全員組合サポーター）がチームで支え合い、無農薬の農業をしながら、消えゆく日本の固定種、在来種を守り、日本の大地と自然（山、水、海）を農薬汚染などの様々な自然破壊から守ります。農薬の汚染を止めることによりみつばちや他の生命を絶滅から守ることに貢献し、大地を元の自然の状態に戻していく貴重な働きをしています。
- ◆ はこぶね組合の各地域のはこぶねコミュニティは、遺伝子組み換え種子とラウンドアップなどの農薬を拒否し、農地を良い状態に戻し、無農薬の食料を研究し、広めることにより、日本国民の命と健康、遺伝子を守り、健全化することに貢献します。
- ◆ はこぶね組合は、日本初の無農薬食品安全基準：はこぶね規格に準じて、日本全国の無農薬農家さんを助け、農薬を使う普通の農家さんも各地域で無農薬農業に切り替えるよう努め、日本の食の安全を守ります。

## はこぶね研究員とは？

「はこぶねコミュニティー」で新しい世をつくる、希望をつくる人

**私たちは、明日たとえ世界が終ろうとも、今日のはこぶねをつくります！**

- ◆ はこぶね組合が各地域でつくる「はこぶねコミュニティー」は、真の政治を市民自らがいたします。創始者坂の上零の「天の作りたかった世界を地上に作る理念」に基づき直接民主主義を実行します。本来あるべき幸せな社会、次元の高い世界をつくるために、はこぶねコミュニティー研究員は自ら進んで共存共栄の世界をつくる貴い生き方を努めます。
- ◆ はこぶねコミュニティーの研究員は、農家、漁師、林業者、市民のひとりひとりが「世に光を灯す人」であり、「絶望の世に希望をつくる人」です。それぞれが内なる「汚れない本来の自分」に目覚め、世帯を越えてコミュニティーとして相互扶助をし、共存共栄の社会をつくることに努めます。
- ◆ 各地域のはこぶね研究員とチームは無農薬農業や漁業、林業の流通などを手伝い、ともに農業などを実践します。農家組合サポーターがはこぶね規格を守って  
いるか検査もし、無農薬農業を通じ、利他の愛の実践により健康と高い志を叶えます。
- ◆ はこぶね研究員は、専門に学び、認められれば「パスポート」が与えられます。また、希望あれば無農薬農業の、高い技術を持った専門家からの指導を受けることができます（予約制）。  
国内国外のはこぶねコミュニティーでの活動に参加することが出来ます。



### 組合サポーターのメリット

1. はこぶね規格<全国統一無農薬食品安全基準>に基づき、安心安全な食品をはこぶねマーケットから直販で買えます。
2. 定期コース（米、野菜、さかな）の加入で、人が食べても安全な食料を備蓄できます。
3. 見栄えが良くても栄養価の低い食料や遺伝子組み換え、ゲノム編集されていない安全な食料が直販で買えます。
4. 自然災害などに備え、年間予約で、米などの食糧を備蓄できます。

### 農家研究員のメリット

1. 全国区に同業者のつながりができます。
2. 全国区にお客様ができます。
3. 全国区にはこぶねコミュニティーの無農薬食品を販売してくれる営業員ができます。
4. 各地域のコミュニティー内で、研究員が相互に農作業などの労働を手伝います。
5. はこぶね卸マーケットで販売できます。
6. 新たな組合サポーターを紹介頂いた場合、紹介料を還元します。
7. はこぶね規格を守る検査も無料でつけられます。

# 全国統一無農薬食品安全基準 「はこぶね規格」

## 農家研究員の目指す目標としての規格

全ての規格に今や希少価値の高い在来種／固定種を用いて、その種を有効活用し、自然循環に則り、無農薬・無肥料で農産物を生産し自家採種、貴重な種の保存する事を目標にし、また、慣行農法からの転換を如何に実施していけば短期間で自然循環に則した農栽培が出来るようになるのか等を会員間で研鑽していきます。

	S	A-1	A-2	B-1	B-2	C	D	
	自然農	循環栽培	循環栽培	有機農法		低農薬栽培	水耕栽培	
農法営農年数	3年以上	5年以上	5年未満				ハイドロポニックス	アクアポニックス
	不耕起	自然栽培	自然栽培					
農薬	なし	なし	なし	なし	指定の農業使用	基準仕様の1/4	なし	
肥料	なし	なし	なし	天然由来肥料	指定の肥料 (化学由来なども)	天然由来肥料	有機液肥・天然塩	
堆肥	なし	完熟植物堆肥	完熟植物堆肥	完熟植物堆肥	工サが不明な動物性堆肥	完熟植物堆肥	天然光源	
有用微生物群	なし	可	可	可	可	可	可	
天然由来資材	なし	可	可	可	可	可	可	
天然由来活性液	なし	可	可	可	可	可		有機給餌物

種	無消毒	無消毒						
育苗	無肥料 無農薬	無肥料 無農薬						

**はこぶねマーク**：全国統一無農薬安全基準は、日本で初の無農薬・オーガニックを統一した基準となります。



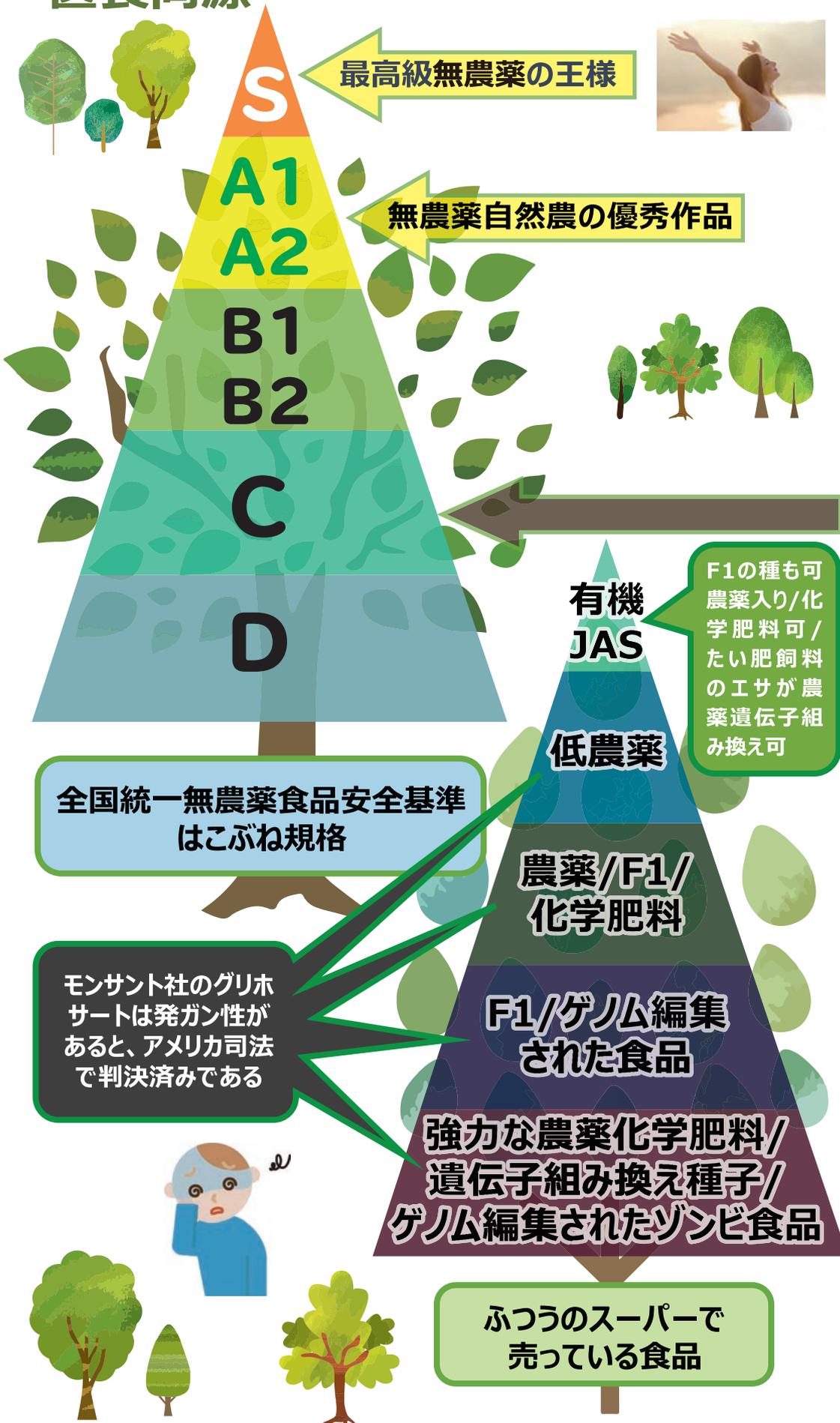
- \* 在来種、日本の固定種を増やし、日本の在来種メインの供給に尽力。
- \* 全体共通事項として、在来種固定種無消毒・有機栽培の種を使用。圃場全体に対する除草剤不使用。
- \* 微生物も含めた天然由来の自然循環を妨げない資材を使用した農法を実践するのがA
- \* Cにおいては、有機 JAS 規格に準じる農薬、化学肥料および、遺伝子組み換え餌動物糞使用可能とはするが、できる限り使用を抑えて栽培する。
- \* JAS 規格 生産の方法（第4条）－肥培管理の項

### 肥料及び土壌改良資材

（製造工程において化学的に合成された物質が添加されていないもの及びその原材料の生産段階において組換え DNA 技術が用いられていないものに限る。以下同じ。）に限り、使用することができる。

# ふつうの食品との比較

## 医食同源



### はこぶね化する意味

現在、スーパーで売られる約8割がすでに、種をつけない種F1種です。

ふつうの農家さんには、種は取るものから、買うものにすでに変わってしまいました。農薬、化学肥料を使わないとまともな農作物ができないと信じられるようになりました。だから、無農薬農業は産業とは認められていません。

(そして、日本古来の種や、蜜蜂が絶滅の危機にあります)

人間の浅知恵で、自然破壊や遺伝子やゲノムを組み換える恐ろしいことをしたら、自然生命の共生は壊れ、不自然な作物や、歪な生き物を産み出します。

現在の自家採種しなくなった、農薬をつかう普通の農家さんが、遺伝子組換え種子や、ゲノム編集の種子を栽培するようになると、生命と命、自然との共生はいよいよ狂気のレベルに入ります。

遺伝子組換え、ゲノム編集の食料の流通は、本当の終わりの始まりとなると危惧しています。

はこぶね組合は、各地域に、はこぶねコミュニティをつくり、地域をまるごと「はこぶね化する」ことで、地域をまもり、天然の遺伝子と種、あなたの命を守ります。

従来のオーガニック、  
無農薬市場の問題  
を解決。

オーガニック食品、無農薬と  
いっても嘘も多くさまざまです。

すべてが整理されず、判りに  
くいまま、オーガニックとさ  
れています。

無農薬といいながら、化学肥  
料を使っていたり、  
無農薬、オーガニックをうた  
いながら、土が農薬や化学肥  
料を使っていたり、  
無農薬、オーガニックの中  
にも種が天然ではなく F1 種  
(種をつけないよう操作された  
種) 等であったり、  
一体何がオーガニックかよく  
分からないのが現状でした。

又、反対に、全国統一無農薬  
食品安全基準、はこぶね規格  
S や A1、A2 ランクの医食同源  
と語る素晴らしい栄養価の高い  
本物の無農薬であっても、ニ  
セモノのオーガニック・無農  
薬と同じようにされていたり、  
JA などの農薬と化学肥料にま  
みれた見栄えが良いだけの普  
通の農作物と同じようにしか  
売られてはいませんでした。

はこぶね規格はどちらの問題  
も解決し、ホンモノのオーガ  
ニックがどこにあるのか、ど  
ういうものか、判りやすくし  
ました。



在来種のタネから、自然本来の  
苗、作物を生産し、研究、販売  
しています。

## 全国統一無農薬食品安全基準 「はこぶね規格」

### はこぶねマークの種類

無化学肥料の食品であっても、無農薬/オーガニックの食品  
やスーパーに並ぶ農薬がたくさん使用された、また、種も F1 種や遺伝子組み換え、  
ゲノム編集されたような危険な食品と同じように売られてしまっています。

価値が高いのに、低いものと変わらないようにしか販売されていません。  
その反対も多くあります。

無農薬/オーガニックの業界に規格がなかったので、  
「個人の趣味」という認識しか行政側にもないような現状をまるごと変えて、  
より分かり易く、選びやすく道を整えました。



### 医食同源はこぶね直販マーケット (EC サイト)

これも日本でかつてなかった試みです。

医食同源のはこぶね規格 S、A1、A2 の農作物は  
貴重ですから少ないのですが、はこぶね組合では  
希少価値の高いはこぶね規格 S、A1、A2 のお米、  
野菜をより多く生産してゆく努力を惜しみません。

もちろん希少な在来種での日本古来の幻に近い素晴らしい栄養価のある  
豊かな土と自然の恵みを持つ作物を生産してゆくことを目標に精進し  
行きます。

医食同源のお米、野菜をできるだけお値打ち価格で提供するために医食同  
源はこぶね直販マーケットを営みます。

NAU!! 医食同源はこぶね直販マーケット  
<https://naumarket.com/>



NAU!! 医食同源はこぶね組合の理念と事業  
<https://www.hakobune.co/>



NAU!! 医食同源はこぶね組合サポートコミュニティー  
<https://naucomm.com/>



## 医食同源はこぶね 直販マーケット

### 小規模農家・漁師の救済

研究員・組合サポーターが小中規模の農家・漁師から直接売買する仕組みであり、物々交換マーケットでもあります。

研究員は、コミュニティづくりに参加し、一緒に農業や漁業のサポートをし、何がしかの役割を担うため、研究員価格で安く買うことができます。

組合サポーター、研究員は、商品を組合の本部に提案し、商品企画が通れば、販売できる。その際本人、またはチーム、または両方に%で報酬が入ります。

出荷については、組合として各地域の名前で、地域のコミュニティとして、協力し合って出荷をする。これにより各地域の普通の農家の方々が無農薬農業へスムーズに移行する手助けとなるような仕組みに作られます。



## 農家研究員

### 労働力をサポート

農作業の手伝いを頼むには報酬が必要だが、地域に、はこぶねコミュニティの研究員が集まることにより労働力を無償で定期的に貸してもらえます。

### 固定客となる

農業を手伝うだけでなく、組合サポーター、研究員は、そのまま固定客でもあります。研究員は、一緒にチームで農業をするので、安く無農薬作物が買え、農業も覚えられます。研究員がいることにより一定の顧客をキープできます。

### 全国に販売員を得ることが出来る

全ての研究員・組合サポーターははこぶね組合の食材、はこぶね卸マーケットの商品の販売員です。

有機 JAS よりも、レベルの高いはこぶね規格の検査を無償または格安で受けられます。



## 組合サポーター

組合サポーターはコミュニティをつくらず、はこぶねサイトなどで売だけの生産者と買うだけの消費者です。

### 一般消費者

有機 JAS 以上の高い基準を目指す「全国統一無農薬食品安全基準、はこぶね規格」の無農薬食料や商品などを買える。

研究員とは違い、価格は一般相場。(しかし、直販なので、リーズナブル)

### 一般農家

全国ネットの、新しい販路を獲得できる。

## 法人組合サポーター

組合の本部を通して生産者と法人組合サポーターとマッチングされます。業務は、はこぶね組合として組合名で各地区のコミュニティから直接出荷します。

### 直接エンドユーザー (レストラン、ホテル、料理店)

高い食品安全基準である「はこぶねマーク、はこぶね安全基準、はこぶね規格」等のはこぶねコミュニティで生産した食材を使用する。

### 学校給食への提案

各自治体の私立公立の学校へ、成長期の子供たちに無農薬で栄養価の高い食料で作った給食を提案する。

### 小売り、スーパー、通販

有機 JAS よりもより価値が高い「はこぶね規格」の無農薬の食料を販売する。

## 医食同源はこぶね シンポジウム

### Noah's Ark Union

日本、世界からの著名な学者、医者、研究者をお招き、各地域のはこぶねコミュニティの研究員チームも連携しての「はこぶね Noah's Ark Union 医食同源シンポジウム (はこぶね研究発表会)」を定期的で開催していく予定です。

地球を守ろう！  
自然を守ろう！  
↓  
『食と命は同じ』

食の大切さ、生命のつながり、自然の大切さ、地球を守ることの大切さ生きることの尊さを日本中に、世界中に、研究した成果をデータで、立証し、発表することで訴えてまいります。

病院食、給食にもはこぶね組合の食を選んでもらえたら、幸いです。  
ありがとうございます。

坂の上 零



## 漁業法改正で厳しくなる漁師さんを守りたい！

漁師さんが獲った魚介類を産地直送でクール便でお届けします。  
直なので安く、良い品が届きます。

レストラン、スーパー、料理店、病院、企業、施設などの法人の仕入れの場合は Angel Bank 合同会社を介して提供します。

### 医食同源はこぶね直販マーケット



## 魚介類の養殖事業

自然の環境破壊により、農業でみつばちを殺し、大地を汚染し、水、川、海を汚染することにより、海の魚にも悪影響が出ています。

絶滅の危機にあるうなぎをはじめ、スッポン、ナマズ、ふぐ、マス、えび、その他の養殖事業を展開していきながら種の保存に貢献します。

任意で、本来の収入サポートなどのツールと規模に応じてプロの指導によるご相談を承っております。

はこぶね組合は、ゲノム編集された魚は売りません。

ゲノム編集やクローン DNA 操作の家畜遺伝子組み替えの肉、卵、魚を拒否します。

ゲノム編集、遺伝子組み替えの種も拒否します。

天然の DNA の安全な魚を産地直送でお届けします！！

山の国、日本の森が危ない!!

## 100年もつ家 作りませんか？

良い木を林業者から直接買くと、安く家が建てられます。

林業者が森を守っているから、水源、水、川、大地を守れるのです。

森を守れなくなれば、川も大地も海も守れなくなります。

食を生産する農業も守れなくなってしまいます。

日本の林業者を守るために、日本の山、森を守るために、林業者から直で木も買って、普通の家よりも、もっと良い家を作りましょう！



ANGEL ホームで、林業者から直接木を買きましょう。

山、森を守ろう!!

水・大地・みつばち・海  
を守ろう!!

## 100年続く家を創りたい

### 日本の山を守りたい！（シックハウスよ、さようなら）

日本に山と青い海、瑞穂の国です。日本の大地、食の安全を守るためには、水と水源を守らねばなりません。日本の水と水源を守るためには、日本の山と森を守らねばなりません。はこぶね組合には、厳しい状況にある日本の林業者をサポートする新しいビジネスモデルをエンジェルバンク合同会社により展開して参ります。



## 選りすぐりの工務店をご紹介（安全な家に住もう）

普通の家は、化学薬品漬けで、安かろう、悪かろうです。

はこぶねホーム直販マーケットにて、Angel Bank は、選りすぐりの工務店を林業者を直でつなぎ、比較的安めの価格で実現するサポートをいたします。林業者から直で良い木を仕入れることで、森を守る林業者を助け、住む人々の心と体に良い、素晴らしい家を可能な限りお創りいたします。

林業者も、農業者、酪農業者と同じく、とても厳しい経営状況にあります。

しかし、林業者が森を守っています。

森を守らなければ、水も川も、大地も守れません。

自然と生命はみんな繋がっているからです。

(ID 番号) 代理店名

## 天の創りたかった 世界を この世に創る

### この理念こそがはこぶねの 最大の特長である

坂の上零の理念、はこぶねコミュニティ、はこぶね組合の活動と研究に賛同する医者、学者、研究者、研究員で、シンポジウム、研究発表、学会を主宰し、世界規模で展開する。

これにより、いかに生命と自然が共存しあう関係か、なぜ無農薬を推進し、遺伝子組み換えを改め、自然を守っていかねばならないのかを、世界規模で訴えていく。

具体的には、各地域に「天の創りたかった世界を地上につくる」理念に基づき、はこぶね組合の農家と消費者がともに研究チームとなって、ともに助けあいながら、持続可能なエコ社会の実現をめざす。

目標は、日本古来の知恵を縄文時代のような共存共栄社会を現代に、最先端科学との融合とともに再構築し、政府に頼らず、市民自らが政策を作り、市民が政治をし、世帯を超えて、経済危機や政府の暴走が深刻になっても、政府に頼らず、はこぶねコミュニティ単位で自分で生き抜く、我欲ではなく、利他の愛に基づく、共存共栄する社会の構築を目指している。

これらが、坂の上零の理念であり、それを形にしていくのが、はこぶね組合の事業であり、各地域につくる「はこぶねコミュニティ」である。

現代のノアのはこぶねをつくる。



## はこぶね地方創生プロジェクト

エンジェルバンク（関連会社）が主体となるプロジェクト。

日本の天才たちが発明した、複数の新しい産業技術の事業化。

これからの時代の中核をなす主幹技術や主幹産業の根幹のコア技術や素材、産業その中でも選りすぐりのものを業界別に選んで、投資を集め、事業化していく。

### 最強の炭素素材

宇宙開発ふくめ、あらゆるものにつかえる。バッテリー化可能。電気自動車のエンジン市場だけでも、600兆円規模の市場。このたった10%の市場を獲得しても、年60兆円の売り上げが見込める巨大事業。

### 発電し続けるスマートエナジー

最強の発電力のある発電機 バッテリー化も可能。

### 最強のフリーエネルギー装置

携帯も可能。家庭用、出来てきています。海外で大量生産し、先に海外で先行販売していく予定。日本は規制多し。

### 再生医療の技術

マシーン、サプリメント、化粧品の商品化。

### 水の浄化

空気から水をとる装置など。

## 金融&経済政策

金の支配を受けるゆえに生じる貧困と社会不正義、極端な貧富の差。

グローバリズムから地球と人々を解放する、坂の上零の新しい金融システムと銀行。新しいマネーにより、人間が部品や金の奴隷状態に置かれるのではなく、人間らしく、真・善・美に生きれる「まっとうな社会」の基盤を作る。

巨大な実体経済の裏付けと経済価値の根拠がしっかりある、新しい金融システムによる新しい電子マネー、取引所、これによる新たな財源を創出。

中央銀行が発行しようが、財務省が発行しようが、民間が発行しようが、紙幣の価値を裏付ける実体経済のアセットバックのない詐欺マネーはどこが発行しても、やはり、詐欺マネー。

よっていずれ再び破綻する。しかし、坂の上零発明の世界特許を取得した電子マネーは破綻しない。

### 概算約 500 億円 地方創生ファンドを作る

4つの新しい産業技術の事業化（最初の設備投資費、約350億円）

坂の上零の世界特許を使った、新しい電子暗号マネーと新しい銀行、取引所を作る。（スイカ、VISA、銀行システムと連動した地方通貨も可能）

システム開発費：約12億円。新しい取引所と銀行設立費、上記込みで、計50億円。約400億円の投資を集める。

⇒ 日本に財源と、新しい経済ができる。次の時代の国家運営費、長期で得られる巨大な財源を創出できる

⇒ 地銀などを集めて、地方再生ファンドをつくる。

⇒ この投資を、外国ファンドからではなく、日本がすることで、日本に新しい優れた産業開化の拠点ができる。世界中の心ある人々から寄付を集め事業資金にする。

## はこぶね組合 組合サポート費について

- ◆ 組合は農家林業漁業者の生産物の買取保証はいたしません。
- ◆ 食料の安定供給に努めますが、それを約束いたしません。
- ◆ 組合は組合の使命をなすために中立的な立場で社会貢献事業を組合サポーターを代表して行うものであります。
- ◆ 研究者も組合サポーターも個人の場合は、組合費は同額となります。
- ◆ 組合費は組合の研究、活動をサポートするために支払うのであり、何か特定の権利主張するために支払うものではありません。
- ◆ 一度お支払いいただいた組合費の返金は致しません。
- ◆ 組合の理念と活動に賛同した方のみ入会をお願いします。
- ◆ 別途資料をご一読いただき、代表の理念とはこぶね組合、各地域にはこぶねコミュニティーをつくる意義をご理解の上、ご入会してください。
- ◆ 組合を退会する場合、システムの都合上一度引き落としされた組合費の返金は致しません。
- ◆ 組合のルールを厳守の上お取引をお願いします。ルールに従えない場合は退会いただく場合があります。
- ◆ 組合サポート費は一方的に変わることがあります。  
(値上げの際は告知をすればできるものとします。)

### 組合費

月会費 / 1,000 円

### 法人会員

月会費 / 10,000 円

(会費は規模による)

( 経済状況により  
変わることがあります。 )

種をまもり、自然を守り、命を守ること  
日本を守り、地方文化を守り、地球を救うこと

はこぶね組合  
NOAH'S ARK UNION  
NAU!! 医食同源 はこぶねマーケット

## はこぶね自然生命 共生研究学会

「はこぶね」では、これ以上の自然破壊を食い止め、消えゆく日本古来の種を全国区の組合サポーターの農家さんたちと栽培し、組合の農家さんと研究員さんのチームみんなで、無農薬、無化学肥料で農業をして、その成長の記録を取り、「はこぶね規格の一番高い基準をつくるために、在来種で、無農薬、無化学肥料でも収穫量を落とさないで、栄養価の高い、まともな食料を生産できる生産カリキュラムの研究」を、全国区で展開していきます。

在来種、固定主を中心に、日本の種子を具体的に守って、増やしていくために、具体的に日本を再生し、地方創生に貢献し、消えゆく日本の種子をまもります。

日本の大地と山、森、水をまもり、自然やミツバチを守り、日本国民の命を守り、日本の農業と漁業、林業をまもり、食の安全をまもるために、信念によって運営されている組合学会です。

著名な学者、専門家、優れた技術者の叡知を投入し、日本の技術力とプライドをかけて、化学肥料や農薬を使わなくても、まともな農作物を作れることを証明するため研究を重ねていきます。

### みなさまの応援が必要です。

(はこぶね組合のお米、お野菜定期コースをよろしければ年間注文下さい。)



## 研究・学会でもある「はこぶね」NAU!!

はこぶね組合は、全て坂の上零の発案と坂の上零の信念によって運営されている、日本初の、無農薬農家と漁師、林業者の全国区の研究学会をメインとする組合です。

その事業内容は、

- ① 種をまもり、自然を守り、命を守ること
- ② 全国統一無農薬食品安全基準を制定し、それに準じた無農薬農業研究を全国区で推進すること
- ③ 日本の漁師や林業者、無農薬農家の第一次産業、すなわち、日本政府により追いつめられていく小さな守るべき業種の人たちを守ること
- ④ 医食同源の研究をし、無農薬、無化学肥料、在来種による医食同源の作物がいかに人間の精神や知性育成と健康に重要かを教育し、伝えていく仕事。
- ⑤ 農薬を使う農家さんを、無農薬に変えていくサポート
- ⑥ 全国統一無農薬食品安全基準、はこぶね規格、で生産された無農薬の食料の研究物資を、皆様に試食してもらい、市場に広めていくこと。  
無農薬と言っても嘘も多く、F1種であったり、化学肥料や大地がよくない状態の場合もあるので、はこぶね規格の高い基準で、ホンモノの日本古来の種子で、無化学肥料、無農薬の食料を生産し、供給する、その研究と活動の意義と価値を世間の人々に分かってもらうこと。
- ⑦ 20年以内には消えてしまう多くの地方自治体を守るために、地方に人口を移動させ、地方経済の向上と、地方でみんなで豊かに生きれる「はこぶねコミュニティ」づくりを提唱
- ⑧ 地方創生プロジェクトの基軸に、はこぶねコミュニティづくりを据えて、地方から直接海外との交易を展開し、各地方ごとの伝統や独自文化を復活させる
- ⑨ 遺伝子組み換え拒否、農薬拒否、ゲノム編集拒否、地球上に存在してはいけない生物を科学の暴走で作出す愚行に反対し、無農薬、無化学肥料の農業を推進することで、ミツバチを守り、大地をまもり、自然を守り、山と森、水をまもり、食の安全を守り、日本人の命と健康を守る具体的な活動を、事業化している。
- ⑩ 人間が金の奴隷から解放されて、人間が本来あるべき姿に戻り、それぞれの良心とライフワークに基づき生きていけるような理想的な社会を創ることを目指し、この原型を「はこぶねコミュニティ」で実践している。
- ⑪ 医食同源はこぶね直販マーケットの運営と、流通。
- ⑫ 医食同源はこぶね自然生命共生研究シンポジウムの実施

これらを実現するために、私達は尽力しています。



# 日本初の8つの挑戦をしている NAU!! 本気で日本を守る解決法を実施!

## はこぶね組合が目指すもの

- ① 各地域に農家、漁師、林業者、自治体、市民でつくる「はこぶねコミュニティー」づくり。  
本来あるべき日本を地方から再生する社会運動。
- ② 組合サポーターと研究員のちがい・各メリット。
- ③ 研究員の役割 メリット。
- ④ 日本の漁師を守る（漁業を守る）サービス 魚の養殖。
- ⑤ 日本の農業を守り、食の安全を守り、無農薬農業を推進する。
- ⑥ 日本の種を守る（日本の大地と自家採種の種を増やす。食を守る。）玄米菜食（一部、固定種）での、はこぶね規格Sを目指した無農薬無化学肥料の農業実践。
- ⑦ 日本の林業を守るサービス。日本の山、森を守るプロジェクト。
- ⑧ 将来、「医食同源 NAU!! はこぶね組合」は、世界の食の安全と質の向上のため、無農薬・無化学肥料の農法と、日本が明治時代に捨てた、日本の伝統医療を考える大学を設立する。



日本の地方をまるごと「はこぶね化」すると、地球、自然、生命、人間の命とDNA、すべてを守れることになる。持続可能な地球と生命の共生環境を実現するため、「公立学校のはこぶね化」を推進します。

日本を担う子どもたち、お父さん、お母さんに、はこぶねの医食同源の食事をしてもらいたい!!



## 市民が新しい国をつくる感動のストーリー

「はこぶねコミュニティづくり」



### - 世界を注目させられる！ -

インドは、経済成長率7%で、伸びている市場（親日国家）。

地方から世界へ!!

はこぶねコミュニティづくりのストーリーは、世界中の人々に日本でおきている真実を批判なく伝えるのみならず、大きな感動を生むドラマだ。

一介の市民が自国の未来のため、愛するふるさとや、人々を守るために、共存共栄の本来的べき縄文時代のような古い日本社会を取り戻すストーリー。

戦争によらず、勝つ物語。

地上に天国をつくろうとチャレンジする。

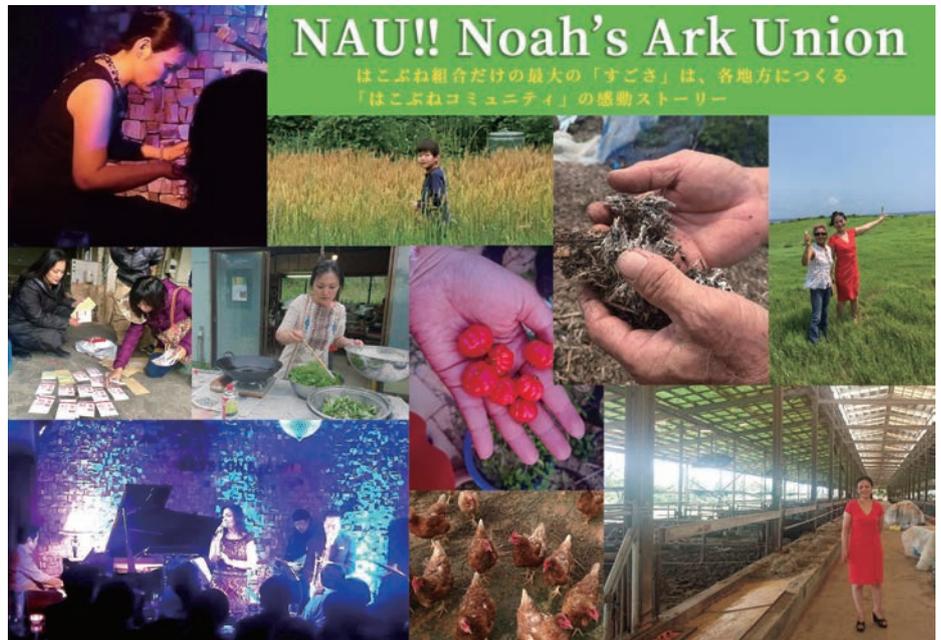
天の創りたかった世界を地上につくってゆくストーリー。実話ストーリー。

だから、世界が感動する。



## 日本と地方の生き残る道は？ 世界が舞台だ！

はこぶねコミュニティづくりのドキュメンタリーは、世界に発する地方創生プロジェクトを成功させる決め手のマーケティング。



最強のマーケティング = はこぶねコミュニティづくり

### 感動の創造こそ、成功のもと！

はこぶねコミュニティづくりのストーリーは、愛と希望に飢える人々や「何かおかしいぞ!?! でもどうしたらいいんだ?」と解決法を求める世界中の全ての人々の心をつかむ最高のマーケティングです。

はこぶねコミュニティづくり、地上にノアのはこぶね（Noah's Ark）を5次元に上昇させる唯一の解決法です。

この「はこぶねコミュニティづくり」の物語で世界の人々の注目を集め、感動を起こします。

これに便乗して地方の産業、企業、地方の文化、伝統、観光、特産物をインドやヨーロッパ、世界中にアピールし、地方と世界が直で交易し、海外からの収益を保てる道を創ります。

NAU!!  
医食同源はこぶね  
レストラン&マルシェ  
加盟店募集事業  
(営業代理店登録別)



遺伝子組み替え、ゲノム編集、  
たっぷりの農薬と化学肥料、  
たっぷりの化学調味料と薬品。  
こんな食事、外食はイヤだ!!  
安心安全な食材で、調理する  
料理が食べたい。  
体に悪いものは食べたくない。



こういうニーズは、日々増えて  
います。

はこぶね組合の食材を使った  
レストラン、すし屋、ホテル…。  
医食同源はこぶねレストラン  
& マルシェの加盟店となり、  
「はこぶね規格」の食座や調味  
料で料理もしてくれる連スト  
ラン、すし屋、ホテル、チェー  
ン店、募集します。

地域の健康食を求める人のス  
ポットになることで、より高  
い層のお客様を狙えて、より  
店の経営は安定するでしょう。

学校給食の「はこぶね化」にも  
尽力します。

## 医食同源はこぶねメニューの勧め

日本を救う地域の農業のはこぶね化は、加盟店の大量発注により、先導する  
しかない！

全国統一無農薬食品安全基準はこぶね規格の B1 以上は、日本国内にあまりな  
く、規格 S と規格 A1 と A2 以上は、もはや希少で少類のみしか、現状ありません。  
その品質価値は、まさに医食同源です。



現在はこぶね組合は、全国区農家さんを組合サポーターに抱えているので、  
絶滅に近い日本の種子、在来種、固定種を中心に全国区の農家で、栽培に貴  
重な日本の種を増やしています。在来種による、はこぶね規格 A2 以上の安定  
供給は現状は難しいです。

しかし、加盟店に早くなった店から、優先順位をつけて供給して参ります。

**貴重な医食同源の食料を生産し、お届けします。**

**ほかの店にはない、独自の価値を提供できます。**

## 加盟店のメリット

- ① ブランド力、信用力が上がります。
- ② 他の飲食店と差別化できる。コンタクト：( ) まで
- ③ はこぶね規格の食材を出すたび、集客につながります。
- ④ マルシェも兼ね、地域の出荷場にもなると、地域の人が集まり、  
拠点となります。
- ⑤ お客様が健康になり、喜ばれます。
- ⑥ 客単価のみならず、組合サポーターを増やせば、お店に来なくても、その人が  
購入した分から収益が還元されます。 連続性のある収入源をつくれます。



## はこぶね自然生命研究 研究者チーム

### 国際研究機関、大学、 EUのNGOとの連携 と、共同研究

#### それは著名な学者や技術者、 専門家による本格的なオー ガニック農業・農法の研究 開発チーム

日本の在来種が種子法で守られていた頃からすでにたった2%にまでなくなってしまう。

このままでは絶滅してしまいます。

たとえ種子法が復活しても、はこぶねコミュニティーのような無農薬農家と農業を組合みんなで支え合う仕組みがないと日本の種は守れないと考えます。

はこぶね組合は全国各地のコミュニティーと研究員さんたちみんなで日本古来の在来種・固定種を自家採種して縄文時代から続いてきた日本の種(稲)とそこに込められた日本の魂と命をつないでいきます。

将来は、大学の設立を目指します。



## 研究員の宣言

# NAU!! Noash's Ark Union

## はこぶね組合

1. 私たちは、日本古来から続いた日本の種を絶滅から守るために、在来種も自家採種して、無農薬、無化学肥料の人体と自然に安心な農業を推進します。ゲノム編集、遺伝子組み替えの種を拒否します。  
「全国統一無農薬食品安全基準 はこぶね規格」に基づくホンモノの食料生産にこだわります。医食同源を実践します。
2. 私たちは、どれだけ日本社会が間違っただけ、世界中がくるっていても、人間の尊厳と品位と知性を保ち、互いに助け合いながら、人間らしく生きることを選びます。今の子どもたちに恥じないまともな日本社会と安全な食と自然を未来の日本人と世界に残します。
3. 私たちは、自らの未熟さも省みながらも「天の創りたかった世界を地上に創る」ために、各地域にはこぶねコミュニティーをつくり、自給自足を目指しながら、自然と生命を守り、食の安全を守り、日本を種の自滅から守ります。日本中にはこぶねコミュニティーをつくり、日本から、平和な共存共栄の社会を世界中に教え、広めていきます。
4. 私たちは日本の縄文時代にあったような世帯を超えてコミュニティー単位で、共存共栄する本来のあるべき美しい日本社会を復活させて、最先端科学と融合した暮らしを尊重します。
5. 私たちは、たとえ国が狂っても、天の示す善なる道を選び、日本人としての誇りを捨てません。
6. 私たちはたとえ世界が減ぶ方向に向かっていても、例え権力が国の舵取りを間違い、人の道に反する事をして、たとえ自分が損をするかもしれない事態となっても、自らの良心の声に従い、人間として正しい事を選択する勇気を持ち、天から見て貴い、私心と恐れから自由になった魂の貴高さを目指します。
7. 私達は、政治政党、主義主張、宗教宗派、政治団体など、人と人を分かつ、分裂の原因となる方法で日本を変えるのではなく、高い次元で人と人を繋げ、共感を築く「人間が本来あるべき利他の[愛]を中心とした、みんなで生きる新しい社会を創ります。」

これにより、無益な戦いや対立によらず、高次元に行く事の出来る、世界平和に貢献し、具体的に日本を本来あるべき日本に変えていきます。

私たち、NAU!! Noash's Ark Union  
はこぶね組合の研究員は、  
たとえ世界が明日滅ぶとしても、  
今日種を植え、はこぶねを創ります。  
闇の中で輝く光を灯します。  
自らが光の灯となって、  
希望をつくります。

# 新しい世界 5次元の世界をつくる！ エンジェルバンク 創世財団（展望）

## みんなで生きる新しい世界をつくる！ 5次元の世界の礎

1. 持続可能な最先端エネルギーの研究と事業化
2. 次の時代の中核を成す 5次元の産業技術の事業化により新しい世界をつくる
3. 世界の人々をお金の支配から解放する新しい金融システムと取引所、新しい電子マネーの実用化。みんなの銀行をつくる（坂の上零の世界特許「ANGEL BANK」）
4. 人を治す良心的な医療と最先端技術の共栄化
5. 5次元の高次の社会・時給自足・共存共栄のはこぶね組合、はこぶねコミュニティーの日本国全土、世界中への広報・普及活動
6. 放射能等や自然災害における被災地の救済事業
7. 野菜、遺伝子組み換え、ゲノム編集、クローン等への警鐘。生命を守る教育・食育活動・はこぶねコミュニティーの各種活動。医食同源シンポジウムと研究。はこぶね組合の社会ムーブメントへの支援
8. 地方自治体と提携した、はこぶね組合の地方創生プロジェクトの支援
9. 地球環境、自然生命の保護活動
10. 世界平和のための無農薬・無化学肥料の農業大学と日本の伝統医療の最新の医学／医療、大学の創立を目指します。

近未来には人類と地球を救う事業を多角的に地球規模で  
実施する財団を設立する予定です。

「ANGEL BANK 創世 財団」（仮名）

世界から 500 億円を集める財団で、地球を救う事業をします。



### 「まっとうな社会」の 基盤を作る

あなたは部品ではない。

人間だ。

あなたは金に支配されて  
終わる為に生まれた  
んじゃない！

あなたは世界を美しく  
し、人を愛する為に生ま  
れたんだ！

生きよ！

坂の上 零

所属コミュニティー名 / 研究員 ID（名前）



みんなでききる世界をつくる

はこぶね自然生命共生研究学会 有限責任事業組合  
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-7-10 日本橋DOLL-3-5F  
税理士法人 YS東京中央会計内 はこぶね自然生命共生研究学会  
<https://www.hakobune.co>  
<https://naumarket.com>